

## おしゃれ（日中韓）

2012.6.2

国際文化学部国際文化学科

10011019 木村 芽依

10011036 二之宮冴美

今回のテーマは「おしゃれ」です！女子大生として各国のおしゃれは気になるところだったのでこのテーマに決めました。

### 【中国】

中国の女子学生の服装は、おしゃれな人はほとんどおしゃれですが、大半の女の子はカジュアルが基本でありおしゃれに興味を持っていない印象をうけます。韓国の男の子に聞いたところ、「あまり好きではない」、また女の子からは「おしゃれよりも機能性」という印象を受けると言われました。ここで、日本と韓国のおしゃれ感覚は比較的近いのではないかと感じました。

—中国の女子学生にお話を聞きました—

- ・カジュアルなものが好き（理由）デパートや夜市で安く買える
- ・ワンピースやロンスカが人気

ロンスカは、夜市でも多く売られているのを見ます。私も2着ほど購入しました。中国の服は生地が薄く日本ほどいい服がないように感じます。（全部しまむら以下くらい）ロンスカを購入する時は、1枚1枚すかしたりと生地の確認等はしっかりしました。それでも、数回穿くと破れてしまいました。すぐに破れてしましますが、そのぶんやはり安く、中国の女子学生は満足しているようでした。

中国ではカップルがペアルックのTシャツを着ているのをよく見かけます。日本では、色違い、系統をそろえるなどですが、中国では全く同じです。（写真参照）このようなペアルックTシャツは夜市でもよく売っています。1枚で買うことはできません。カップルで中国に旅行へ行く際はペアルックTシャツをお勧めします＼(^o^)/

また、中国の女子学生でメイクしている人はあまり見かけません。たまに街を歩いていると見かけることはあります。しかし、日本、韓国に比べるとメイクが浸透しておらず、「上手だな」と思う人は少ないです。韓国の男の子は「日本や韓国を真似しきれていない、だから上手ではない」と言っていました。化粧水などは、寮でも売っており1番安いところで購入しているそうです。



## 【韓国】

日本から見ると、韓国はとてもおしゃれで美意識の高い国です。中国が機能性重視の服が多いのに対し、韓国はおしゃれ重視の服が多く、学校に行くにも教科書は手に持ち、小さなショルダーバックを使います。(教科書はよくなってしまおうそうです) 中国留学中は化粧をしない彼女たちも帰国すると、毎日化粧をして登校するようです。

韓国の服装の特徴は「ハイヒール」「短いスカート」の2つだと思います。この2つは女の子に聞いても男の子に聞いても必ず出てくるものです。韓国はおしゃれな国だとは思いますが、わたしたちは韓国の服よりも日本のほうが様々な種類の服があり、自分の好きなおしゃれがしやすいと感じます。

しかし、韓国の化粧はすばらしいです。韓国の男の子から見ても韓国の化粧スキルが1番高いと感じているようです。中国の化粧は、日本や韓国の真似をしようとして失敗し、あまり見栄えがよくなって好きではないそうです。男性陣の中には「すっぴんがすき！」という人もいます。しかし彼らが「すっぴん」と思っているものは大概ファンデーション等で肌はコーティングされ綺麗に保たれた状態です。そのようなことから、「ナチュラルメイク」が好きという人が増え、化粧方法もそのようなものが流行しているのだと思います。

## 【日本】

日本人はその時にはやっている服を着る傾向があると思います。お店で売っている服も、その時のはやりのものになることが多いので、山口のように服を買うお店が少ないと意図せず似たような服装になってしまいます。そのため、おしゃれな人は福岡や広島など近辺の県に買いに行きます。

化粧に関してもはやりすたりがあるので、これも似たようなものになってしまいます。また、芸能人の化粧やメイク道具を真似することもよくあります。こう書いてしまうと、特徴がないように見えますが、みなさん美意識は高くその中でも個性を出そうと頑張っています。

今の日本のおしゃれにはついていけません。帰国後は勉強しなおし、精進します。

## 【余談】

先日修学旅行で北京に行きました！去年に引き続き天安門広場や万里の長城に行くことができ、とても楽しかったです\(^o^)/ 曲阜の留学生も一緒に行ったので新しい出会いもたくさんありました^^♪



天安門広場

教科書に出てきた「加油」再現@万里の長城